



アミール・ツアルファティ

[2025年3月17日 ニュース速報]

中東爆発寸前 | 前代未聞の攻撃および軍事的動き

<https://youtu.be/Lg7DqjnUChQ>



皆さんシャローム。アミール・ツアルファティです。こちらは遅い時間です。皆さんが Telegram で私を フォローしているかどうかはわかりませんが、過去数時間に中東で起こっている出来事を、要約してお伝えしたいと思います。なぜなら、今起こっているようなことは、私は見たこともないと思いますから。

では、皆さんが接続するまで、待ちましょう。もう一度言いますが、私が今から皆さんに 伝えることを、ぜひシェアしてください。良いですね？皆さんのニュースでは、報道されないと思います。ぜひシェアボタンを押してください。さて、かなり興味深いニュースです。伝えるべきかどうか、迷ったのですが、数時間の間に、これほど多くのことが同時に起こるのを見たことがないと思います。こちらは夜なので、家の中の家族を起こさないように。ともかく... 簡単に説明します。良いですか？非常に簡潔に述べます。繰り返しますが、これをシェアしてください。良いですね？

さて、ここ数時間の内に 起こったことを説明します。イスラエルは、レバノンでヒズボラに対して複数回攻撃を行い、そしてイスラエルは、シリアの旧アサド政権の軍事基地に対して 30 回以上の攻撃を行いました。HTS、つまり現在のジハード主義者たちが 支配権を握ろうとしている場所です。それから、またシリアです。シリアとレバノンが、現在衝突しています。彼らは常に、彼らの間には 何らかの合意があると言っていますが、今この瞬間にも、彼らは互いを殺し合っています。わかりますか？そしてイラク。イラク国防省は、イスラエルが、間もなくイラクのテロリストの標的を攻撃する、という情報を受け取りました。イランは、警戒を最大限まで高めています。そして、イランの戦闘機、古いですが、戦闘機です、それが現在、イランの空を巡回しています。そしてアメリカ国防省が、さらに 3 隻の空母が中東へ向かうと 先ほど発表しました。私の記憶では… ところで、言い忘れていまし

たが、最高なのが、イエメンに対する米国の複数回の攻撃です。イエメンで、米国が複数回攻撃を行いました。ということで、これは、ほんの数時間の出来事です。良いですね？

ということで、ここ数時間の間に、イスラエルによる、レバノンへの複数回の攻撃。イスラエルによる、シリアへの複数回の攻撃。レバノンとシリアの間で、複数の攻撃。イエメンでの、アメリカによる複数回の攻撃。イラクは、イスラエルの攻撃に備え、イランは、米国の攻撃に備え、そしてアメリカ国防総省は、中東にさらに3隻の航空母艦を派遣しています。こんな事が記憶にあるなら、教えてください。しかも、これはほんの数時間の事です。何か大きなことが起こりそうです。そしてイランは、今日のトランプ大統領の言葉から、次のことを理解しています。協定を結び、核計画を完全に廃止するか、さもなければ、攻撃を受ける。

皆さん、思い出してください。イランはトランプを恐れているということを、思い出してください。確かな脅しは、必ず彼らを行動に駆り立てます。口だけの脅しは彼らを笑わせるだけです。過去数年間で、確かな脅しがあったのはいつですか？ いつだったか、言いましょう。過去30、40年の間に少なくとも3回は、イランが何か劇的な行動を起こすきっかけとなった、確かな脅しがありました。1980年、レーガン大統領の就任式の数時間前、あるいはその最中に、レーガンは、本気で実行することを知って、イランは、400日間以上監禁していた米国大使館の米国人人質、全員を解放しました。外交官が54人いたと思います。彼らは何か大きなことが起こると知り、人質を解放しました。それが1980年。1988年、確か1988年だったと思います。米国が、イランの旅客機を誤って撃墜し、米国は誤りだったことを認めましたが、イランはそうではないと考え、彼らは直ちにイラン・イラク戦争を中止して、降伏しました。あれは大きなことでした。アメリカが、イラクの次はイランだと言ったので、彼らは、次は自分たちだと思ったのです。いや、あれはイラク戦争の頃でした。そして最後が、2003年だったと思います。アメリカの脅威を恐れて、イランは、軍事核開発計画を中止、または中断しました。しかし、その後、オバマが選出され、何も起こらないと考えた彼らは2006年、核兵器の軍事計画を再開しました。つまり、イランは3度にわたり、確かな脅威があると考え、すべてを変えたのです。イランは、ドナルド・トランプを確かな脅威とみなすだろうか？

さて、今日トランプは、非常に興味深い声明を発表しました。彼の考えでは、何であれ、フーシ派が発射するものは、イランによるものと見なす。それらはイランの兵器ですから。つまり、彼は基本的に、米国の船舶に対する攻撃は全てイランに責任を負わせる、ということです。現在、3隻の航空母艦が向かっています。過去2時間だけでも複数の攻撃があり、正確には分かりませんが、ホデイダ近郊のミサイル工場への攻撃で、ほぼ100人のフーシ派が殺害され、過去48時間以内に、フーシ派の指導者が多数殺害されました。確かな脅威です。そしてトランプは、効果をあげるために、それを夜間に行っています。なぜなら、暗いときの方が、爆発ははるかに壮観でよく見えるからです。

ですから皆さん、中東は爆発寸前です。イスラエルは、レバノンでも、シリアでも休むことなく攻撃を続けており、レバノンとシリアの間でも、衝突が起きています。イランでの攻撃があり、そしてイランとイラク両国は、何か大きな出来事に備えています。皆さんのニュースでは、これらは報じられません。私のYouTubeチャンネルにいいね、コメント、シェア、登録をお願いします。近い将来、さらに多くの事が起こるでしょう。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル



ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

---